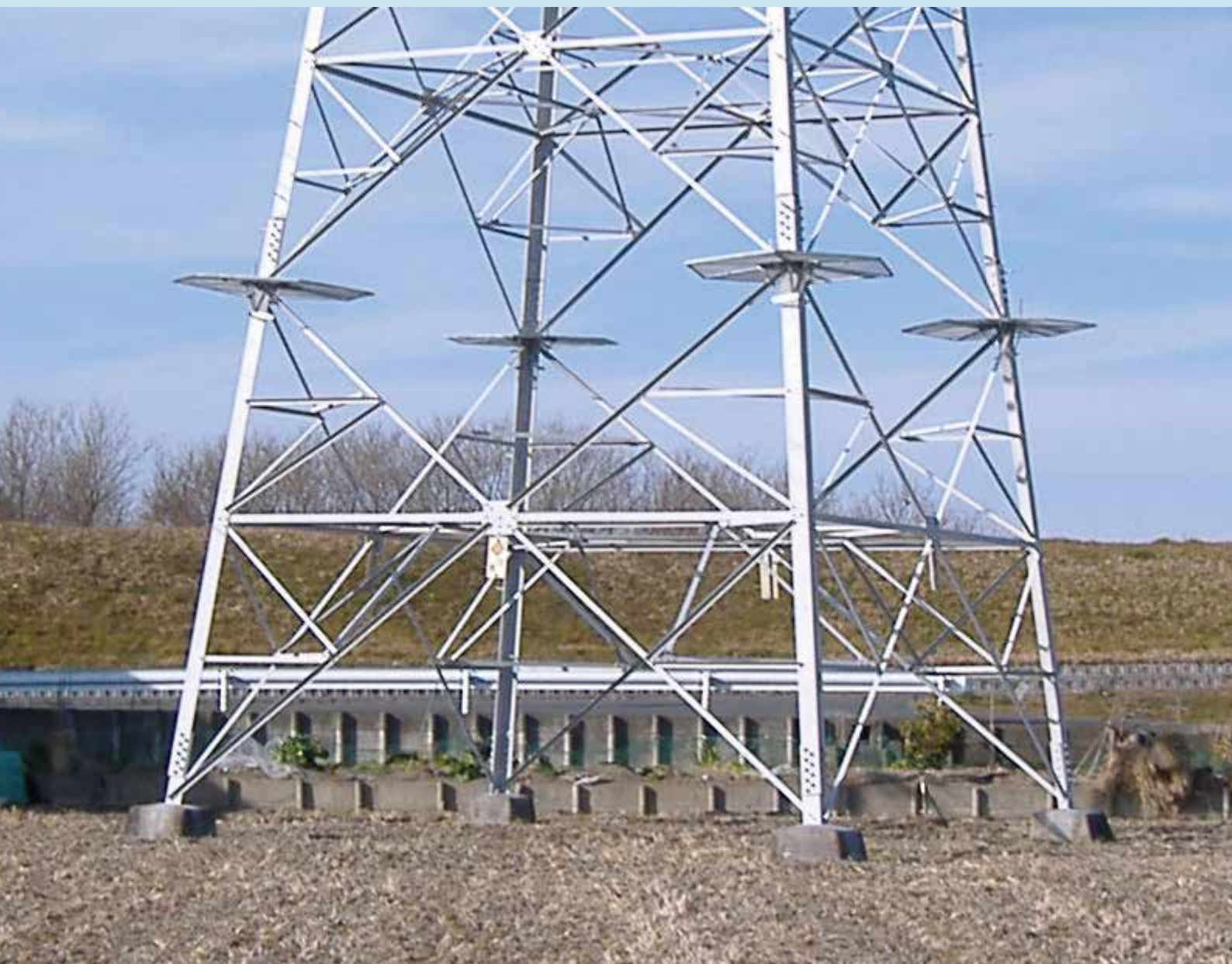




安全をかたちに

クライミングバリア

送電線鉄塔用 蛇昇塔防止装置



鉄塔に登り停電事故を引き起こす蛇の侵入を防ぎます

関係者以外の昇塔も抑止します

作業の際には昇降口を開き、安全器をつけたまま昇降できます



株式会社 **サンモク**

※防止効果については（財）日本蛇族学術研究所において検証されています



キールを使って左右から押さえ込みながら昇って行くところです。

実験・撮影場所：(財)日本蛇族学術研究所

日本本土(北海道・本州・四国・九州)に生息する蛇は8種類いますが、その中で電柱や鉄塔に登って停電事故を引き起こす蛇はアオダイショウだけです。

アオダイショウは枝や幹に巻き付いて登るのではなく、少しの突起を足がかりとしてキール(腹盤の両端にある強い側稜)でその突起を左右から押さえ込みながら登ります。また身体の半分近くを直立させる(鎌首を持ち上げる)ことが可能な上、身体の直径の半分以下のすきまでも出入りすることができます。

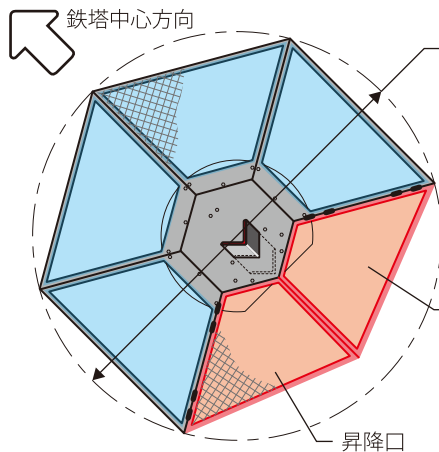


自分の身体より細いレールのすきまから頭を出したところです。



鎌首を持ち上げたアオダイショウを研究員が無理やり持ち上げるとバリアまでには何とか到達しましたが乗越える事はできませんでした。

クライミングバリアは、このようなアオダイショウの生態を考慮して開発されました。

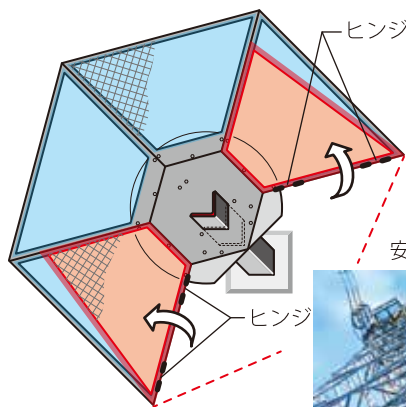


最大遮蔽幅 2500mm (最大半径 1250mm、最小部でも半径 972mmを確保しています)

アオダイショウが乗り越えられないオーバーハング

平面部は複数のパーツを組み合わせ、すきまは最大でも 1cm²以下です。

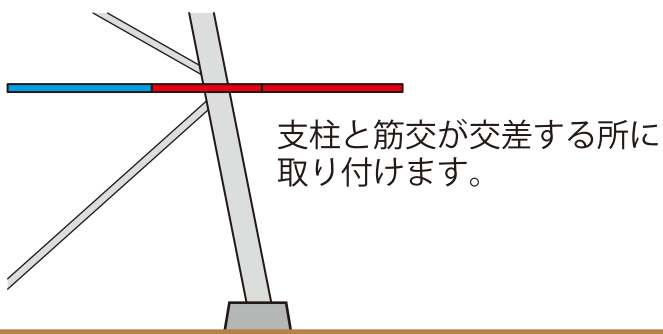
アオダイショウが通り抜けられないすきま



昇降口は両開きで大きく開口します。

完全に2つに折りたたまれるため、安全で邪魔になりません。

安全器をつけたまま昇降できます。



支柱と筋交が交差する所に取り付けます。



荷重試験

平面材は亜鉛メッキ構造で強度面耐候性に優れています。先端部 75kg 荷重試験において永久歪み等は発生しませんでした。

標準仕様	
CMB-1	Lアングル 80 ~ 175 用
CMB-2	Lアングル 200 ~ 250 用

ハイレール仕様鉄塔にも取付が可能です。パイプ鉄塔(Φ101.6 ~ Φ660.4、梯子付含む)用は受注生産です。特注品の製作も可能です。是非当社にご相談ください。



パイプ鉄塔取付例

注：クライミングバリアは作業用足場ではありません、絶対に乗らないでください。

お問合せ先

 **株式会社 サンキョウ** <http://www.sankyo111.co.jp>

本社 名古屋市昭和区紅梅町1丁目17番地 〒466-0031
TEL<052>852-3323(代) FAX<052>852-1717

東京支店 東京都中野区弥生町4-34-8 東京・インテックスビル2B
〒164-0013
TEL<03>6454-1971(代) FAX<03>6454-1972

ホームページ

